

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和6年5月1日 至 令和7年4月30日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人榎林整形外科医院

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人☐ 出資額限度法人 ☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 長崎県長崎市宿町 28 番地 1

(3) 設立認可年月日 平成 4 年 3 月 23 日

(4) 設立登記年月日 平成 4 年 4 月 6 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	米倉 葉子	
理 事	榎林 好隆	
同	榎林 葉子	
同	榎林 孝子	
監 事	榎林 弘子	

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開 設 場 所	許可病床数
診療所	榎林整形外科 医院	4210162550	長崎県長崎市船大工町 5 番 32 号	一 般 病 床 8 床 (休床中)

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和7年6月26日 令和6年度営業報告の件

令和6年度決算承認の件

様式 3 - 4

法人名 医療法人 檜林整形外科医院

所在地 長崎市船大工町 5 番 3 2 号

※医療法人整理番号

--	--	--	--	--

貸 借 対 照 表

令和7年4月30日現在

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	19,341	I 流 動 負 債	16,031
II 固 定 資 産	39,609	II 固 定 負 債	174
1 有 形 固 定 資 産	37,410	負 債 合 計	16,205
2 無 形 固 定 資 産	467	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	1,732	科 目	金 額
		I 資 本 金	10,000
		II 資 本 剰 余 金	
		III 利 益 剰 余 金	32,745
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		純 資 産 合 計	42,745
資 産 合 計	58,950	負債・純資産合計	58,950

様式 4 - 2

法人名 医療法人 楢林整形外科医院
所在地 長崎市船大工町 5 番 3 2 号

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和6年5月1日 至 令和7年4月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	87,299
2 事業費用	91,980
本来業務事業損失	4,681
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業損失	4,681
II 事業外収益	145
III 事業外費用	175
経常損失	4,711
IV 特別利益	
V 特別損失	
税引前当期純損失	4,711
法人税等	71
当期純損失	4,782

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 2

法人名 医療法人 檜林整形外科医院
所在地 長崎市船大工町 5 番 3 2 号

※医療法人整理番号				
-----------	--	--	--	--

財 産 目 録
(令和7年4月30日現在)

1. 資 産 額	58,950 千円
2. 負 債 額	16,205 千円
3. 純 資 産 額	42,745 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	19,341
B 固 定 資 産	39,609
C 資 産 合 計 (A + B)	58,950
D 負 債 合 計	16,205
E 純 資 産 (C - D)	42,745

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。	
土 地	(☐ 法人所有 ☐ 賃借 ☒ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(☐ 法人所有 ☐ 賃借 ☒ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 檜林整形外科医院

理事長 米倉 葉子 殿

私は、医療法人檜林整形外科医院の令和6年度第34期（令和6年5月1日から令和7年4月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和7年6月 10日

医療法人 檜林整形外科医院
監事 檜林 